

## 展示作品リスト

 神戸市立博物館

8月14日[土]—9月26日[日]

2010年

# ボストン美術館 浮世絵名品展 錦絵の黄金時代—清長、歌麿、写楽



主催＝神戸市立博物館、ボストン美術館、日本経済新聞社、神戸新聞社  
後援＝米国大使館、NHK神戸放送局、テレビ大阪、サンテレビジョン、ラジオ関西  
特別協賛＝フィーデリティ投信  
協賛＝大日本印刷、白鶴酒造、六甲バター  
協力＝日本航空

The Golden Age of Color Prints:  
**Ukiyo-e**

from the Museum of Fine Arts,

BOSTON  ご観あれ 江戸の華、極上の色

## 鳥居清長

作品名

年代・判型

No.	絵師名	作品名	年代・判型
1	鳥居清長	一代目市川高麗藏の工藤左衛門祐経	明和九年(1772)／細判紅摺絵
2	鳥居清長	二代目市川門之助の源頼信	安永四年(1775)／細判紅摺絵
3	鳥居清長	三代目瀬川菊之丞の八百屋お七	安永八年(1779)／細判紅摺絵
4	鳥居清長	芸者一人と女中	安永六年(1777)／中判錦絵
5	鳥居清長	「当世遊里美人合」土手花	天明前期(1781-1784)頃／大判錦絵
6	鳥居清長	「当世遊里美人合」橋	天明前期(1781-1784)頃／大判錦絵
7	鳥居清長	「当世遊里美人合」江涼	天明前期(1781-1784)頃／大判錦絵一枚続
8	鳥居清長	「当世遊里美人合」叉江涼	天明前期(1781-1784)頃／大判錦絵
9	鳥居清長	「雛形若菜の初模様」丁子屋内 丁山	天明三年(1783)／大判錦絵
10	鳥居清長	「雛形若菜の初模様」あふきや 扇野	天明三年(1783)／大判錦絵
11	鳥居清長	「雛形若菜の初模様」あふきや内 たき川 おなみ めなみ	天明三年(1783)／大判錦絵
12	鳥居清長	「風流三ツの駒」貝駒	天明四年(1784)頃／大判錦絵
13	鳥居清長	「女三宮」	天明四年(1784)頃／大判錦絵
14	鳥居清長	「美南見十二候」三月	天明四年(1784)頃／大判錦絵
15	鳥居清長	「美南見十二候」九月	天明四年(1784)頃／大判錦絵
16	鳥居清長	「風俗東之錦」春の野遊び	天明三年(1783)／大判錦絵一枚続の右
17	鳥居清長	「風俗東之錦」秋見	天明三年(1783)／大判錦絵一枚続
18	鳥居清長	「風俗東之錦」帶解	天明三年(1783)／大判錦絵一枚続
19	鳥居清長	「仲之町の牡丹」	天明六年(1786)／大判錦絵一枚続
20	鳥居清長	「新吉原江戸町二丁目丁子屋之図」	天明五年(1785)／大判錦絵一枚続
21	鳥居清長	「初春の越後屋」	天明五年(1785)／大判錦絵一枚続
22	鳥居清長	「三代目瀬川菊之丞の小糸」	天明三年(1783)／大判錦絵一枚続
		「山下万菊の賤機姫」	
		「おともひなすけ」	
		「おともひなすけ」	
		「三代目沢村宗十郎の大友當陸介」	

23	鳥居清長	三代目沢村宗十郎の曾我十郎 三代目瀬川菊之丞の 天明三年(一七八三)／大判錦絵	天明七年(一七八七・八八)頃／大判錦絵一枚続の中
24	鳥居清長	八つ橋の幽魂 一代目市川門之助の放駒長吉 天明三年(一七八三)／大判錦絵	天明八年(一七八八・八九)頃／大判錦絵一枚続
25	鳥居清長	五代目市川團十郎の横川寛範 三代目市川門之助の放駒長吉 天明三年(一七八三)／大判錦絵	天明八年(一七八八・八九)頃／大判錦絵一枚続
26	鳥居清長	三代目市川團十郎の狐忠信 中山富二郎の静御前 三代目市川八百蔵の曾我五郎 天明四年(一七八四)／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
27	鳥居清長	三代目沢村宗十郎の工藤祐経 三代目市川八百蔵の曾我五郎 天明五年(一七八五)／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
28	鳥居清長	三代目瀬川菊之丞の石橋 三代目瀬川菊之丞の石橋 天明五年(一七八五)／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
29	鳥居清長	三代目瀬川菊之丞の石橋 寛政元年(一七八九)／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
30	鳥居清長	「子宝五節遊」人日 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
31	鳥居清長	「子宝五節遊」上巳 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
32	鳥居清長	「子宝五節遊」重陽 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
33	鳥居清長	「子宝五節遊」人日 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
34	鳥居清長	「子宝五節遊」人日 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
35	鳥居清長	「子宝五節遊」上巳 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
36	鳥居清長	「子宝五節遊」端午 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
37	鳥居清長	「子宝五節遊」七夕 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
38	鳥居清長	「子宝五節遊」重陽 寛政六年(一七八九・九〇)頃／大判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
39	喜多川歌麿	「契情婦美姿」八 天明二年(一七八二)頃／中判錦絵	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
40	喜多川歌麿	「四季遊花之色香」上・下 天明二年(一七八二)頃／大判錦絵一枚続	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
41	喜多川歌麿	春の行楽	天明七年(一七八七・八八)頃／大判錦絵一枚続の中
42	喜多川歌麿	寢語軒訪問	天明八年(一七八八・九〇)頃／中判錦絵
43	喜多川歌麿	彩霞樓	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
44	喜多川歌麿	琴棋書画	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
45	喜多川歌麿	唐美人宴遊の図	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
46	喜多川歌麿	大名屋敷の山東京伝	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
47	喜多川歌麿	富士見屋の店先	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
48	喜多川歌麿	吉原の正月「京町二丁目 俵屋内 花山 っぽみ ふぶき」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
49	喜多川歌麿	福禄寿・弁天・布袋の年賀の宴	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
50	喜多川歌麿	吉原仁和嘉 「青楼仁和嘉女芸者 茶せん売 黒木壳 さいもん」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
51	喜多川歌麿	吉原仁和嘉 荻江松藏 峯いと	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
52	喜多川歌麿	「青楼三幅對」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
53	喜多川歌麿	江戸高名美人「高しまおひさ」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
54	喜多川歌麿	難波屋おきた	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
55	喜多川歌麿	圓碁を開む五美人	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
56	喜多川歌麿	虚無僧と美人	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
57	喜多川歌麿	「江戸町壹丁目 玉屋内 若梅 むめの いろか」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
58	喜多川歌麿	「歌撰恋之部 稔二逢恋」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
59	喜多川歌麿	「当世踊子揃 驚娘」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
60	喜多川歌麿	「當時全盛美人揃 潤川」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
61	喜多川歌麿	「丁子屋内 雛鶴 つるしつるの」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
62	喜多川歌麿	虚無僧姿の男女	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
63	喜多川歌麿	千代鶴	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
64	喜多川歌麿	「風俗二段娘 下品之図」	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続
65	喜多川歌麿	台所	天明八年(一七八八・九〇)頃／大判錦絵一枚続

# 喜多川歌麿

No.

作品名

年代/型

説明

絵師名

作品名

年代/型

説明

71 喜多川歌麿 大川端夕涼

寛政七年(一七九五)九月頃 大判錦絵三枚続

72 喜多川歌麿 高名美人六家撰 難波屋おきた

寛政七八年(一七九五)九月頃 大判錦絵

73 喜多川歌麿 青楼遊君合鏡 丁子屋 雛鶴 雛松

寛政九年(一七九七)頃 大判錦絵

74 喜多川歌麿 青楼遊君合鏡 若那屋内 若菜 和哥浦

寛政九年(一七九七)頃 大判錦絵

75 喜多川歌麿 松葉樓 哥川 松風 若紫

寛政九年(一七九七)頃 大判錦絵五枚続の右図

76 喜多川歌麿 煤掃き

寛政九年(一七九七)頃 大判錦絵五枚続の左図

77 喜多川歌麿 煤掃き

寛政九年(一七九七)頃 大判錦絵五枚続の右図

78 喜多川歌麿 逢身八契 梅川忠兵衛の喜伴

寛政〇～一年(一七九八)九月頃 大判錦絵

79 喜多川歌麿 忠臣蔵 七段目

寛政〇～一年(一七九八)九月頃 大判錦絵

80 喜多川歌麿 忠臣蔵 七段目

寛政〇～一年(一七九八)九月頃 大判錦絵

81 喜多川歌麿 観さ

寛政一～二年(一七九九)八月頃 大判錦絵

82 喜多川歌麿 金魚

寛政一～二年(一七九九)八月頃 大判錦絵

83 喜多川歌麿 風流子百合 本説み

寛政二年(一八〇〇)頃 大判錦絵

84 喜多川歌麿 茂木衛女房おさんが相

寛政二年(一八〇〇)頃 大判錦絵

85 喜多川歌麿 風流七小町 清水

寛政三年(一八〇三)頃 大判錦絵

86 喜多川歌麿 夏衣裳当世美人 伊豆藏仕入のもやう向キ

寛政元～二年(一八〇四)六月頃 大判錦絵

87 喜多川歌麿 五節句

寛和三年(一八〇三)頃 大判錦絵五枚続

88 喜多川歌麿 七福神座敷遊び

寛和三年(一八〇三)頃 大判錦絵五枚続の中・左

89 喜多川歌麿 山姥と人形で遊ぶ金太郎

寛和三年(一八〇三)頃 大判錦絵

90 喜多川歌麿 七代目片岡仁左衛門の由利八郎

寛政七年(一七九五)細判錦絵

91 喜多川歌麿 役者六家選

寛政八年(一七九六)細判錦絵三枚続

92 喜多川歌麿 福島左衛門

寛政九年(一七九七)細判錦絵

93 喜多川歌麿 加藤清止

寛政九年(一七九七)細判錦絵

94 喜多川歌麿 真柴久吉

寛和三～文化元年(一八〇三)四月頃 大判錦絵

## 東洲斎写楽

No.	繪師名	作品名	年代／判型
-----	-----	-----	-------

95 東洲斎写楽 中山富三郎の宮城野

寛政六年(一七九四)五月 大判錦絵

96 東洲斎写楽 松本米三郎のけはい坂の少将 実はしのぶ

寛政六年(一七九四)五月 大判錦絵

97 東洲斎写楽 市川男女藏の奴一平

寛政六年(一七九四)五月 大判錦絵

98 東洲斎写楽 四代目岩井半四郎の乳人重の井

寛政六年(一七九四)五月 大判錦絵

99 東洲斎写楽 市川富右衛門の猪の熊門兵衛

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

100 東洲斎写楽 一代目坂東三津五郎の百姓深草の治郎作

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

101 東洲斎写楽 三代目足沢村宗十郎の名護屋山三

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

102 東洲斎写楽 二代目目瀬川菊之丞の傾城かつらぎ

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

103 東洲斎写楽 二代目中村桑太郎の由良兵庫之介妻みなど

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

104 東洲斎写楽 中山富三郎の義興御台つくば御前

寛政六年(一七九四)七月 細判錦絵

105 東洲斎写楽 中島勘藏の馬子寝言の長藏

寛政六年(一七九四)八月 細判錦絵

106 東洲斎写楽 尾上松助の孫六入道

寛政六年(一七九四)八月 細判錦絵

107 東洲斎写楽 中島和田右衛門の家主身替わりの地蔵

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

108 東洲斎写楽 二代目小佐川常世の女髪結お六

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

109 東洲斎写楽 二代目風龍藏の大友山主

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

110 東洲斎写楽 一代目中村仲藏の荒巻耳四郎

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

111 東洲斎写楽 市川鰐藏の廻国修行者良山 実は安部貞任

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

112 東洲斎写楽 三代目市川八百蔵と中山富三郎の切禿

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

113 東洲斎写楽 近江屋錦車 中山富三郎のおひさ

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

114 東洲斎写楽 天王子屋裏虹 二代目山下金作の仲居おかね、実は貞任妻右手御前

寛政六年(一七九四)二月 細判錦絵

# 黄金期の三大絵師をとりまく大家たち

No.	絵師名	作品名	年代／判型
115	勝川春章	中村仲蔵	明和七八八年(一七七〇~七二)頃／細判錦絵
116	勝川春章	三代目瀬川菊之丞の羽子板	天明前期(一七八一~八四)頃／間判錦絵
117	勝川春章	樂屋の四代目市川團蔵と三代目瀬川菊之丞	天明二~三年(一七八二~八三)頃／大判錦絵
118	津俊満	中洲の四季庵の酒宴	天明五~七年(一七八五~八七)頃／大判錦絵一枚続
119	鳥文斎栄之	品川の遊宴	寛政(一四年(一七九〇)~九二)／大判錦絵一枚続
120	鳥文斎栄之	隅田川の船遊び	寛政(一四年(一七九〇)~九二)頃／大判錦絵一枚続
121	鳥文斎栄之	新大橋橋下の涼み船	寛政(一四年(一七九〇)~九二)頃／大判錦絵一枚続
122	鳥文斎栄之	川一丸船遊び	寛政四年(一七九二)頃／大判錦絵一枚続
123	鳥文斎栄之	茶屋娘見立雁金五人男	寛政八年(一七九六)頃／大判錦絵一枚続
124	鳥文斎栄之	略三幅対女三之宮衣通姫小野小町	寛政五年(一七九三)頃／横大判錦絵
125	五郷	玉屋うち小紫鳥屋内二しう	寛政八年(一七九七)頃／大判錦絵一枚続
126	鳥高齋栄昌	若那初模様岡本屋内志那照かたをかやま	寛政八年(一七九七)頃／大判錦絵一枚続
127	北尾重政	祝儀の品	文化期(一八〇四~一七)／色紙判錦物
128	北尾重政	「十能之内」	文化五年(一八〇八)／色紙判錦物
129	北尾政美	江戸両国橋夕涼之景	寛政前期(一七八一~九四)／横大判錦絵
131	歌川豊国	役者舞台之姿絵まさつや	寛政六年(一七九四)／大判錦絵一枚続
132	歌川豊国	六玉川調布の玉川	寛政後期(一七九五~一八〇二)／大判錦絵一枚続
133	歌川豊国	見立鏡山	享和期(一八〇一~〇四)頃／大判錦絵一枚続
134	歌川豊広	「玉屋内小紫」	寛政六年(一七九四)頃／柱絵判錦絵

## 版本と肉筆画

No.	絵師名	作品名	年代／形態
135	勝川春章	春章画本	明和八年(一七七二)／彩色摺絵本一冊
136	北尾重政	『青楼美人合姿鏡』	安永五年(一七七六)／彩色摺絵入り狂歌本三巻の内一巻
137	鳥居清長	『彩色美津朝』	天明七年(一七八七)／彩色摺絵本一帖
138	喜多川歌麿	『銀世界』	寛政二年(一七九〇)／彩色摺絵入り狂歌本一帖
139	喜多川歌麿	『普賢像』	寛政二年(一七九〇)／彩色摺絵入り狂歌本一帖
140	北尾政美	『海舶來禽図彙』	寛政二年(一七九〇)／彩色摺絵本一帖
141	歌川豊国	『役者此手嘉志和』	享和三年(一八〇三)／彩色摺絵本一冊の内二冊
142	歌川豊国	『見立琴棋書画図』	寛政九年(一八〇九)／彩色摺絵本一冊
143	歌川豊春	遊女と禿図	天明年間(一七八一~八九)／絹本着色一幅
144	鳥文斎栄之	隅田川納涼図	寛政前期(一七八九~一八〇二)／絹本着色一幅
※ No.32、No.63~67、No.130は、巡回展展示期間の調整により、本会場では展示されませんので、「」で承ください。			
			文化文政期(一八〇四~一九)／絹本着色三幅

